

THE UKI NEWSLETTER

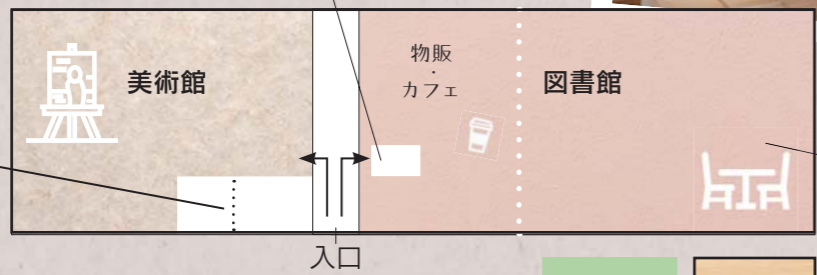
新しい美術館・中央図書館のイメージはこんな感じ。



地域のおすすめを紹介する広告スペース。

コーヒーを飲みながらゆっくりくつろげる。

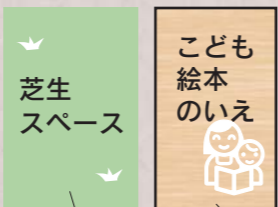
アトリエを2部屋設置。ガラス張りで外からも見えます。市民の皆さんが小規模な展示をするのも可能に。



最も奥には学習席を配置。入口から遠くなるにつれ徐々に静かになる。長く滞在できる空間に。



マルシェやイベントなど野外活動も行える公園をイメージ。



子どもが遊べる人工芝を設置。

授乳室や子ども用トイレも完備。乳幼児への読み聞かせスペースや絵本コーナーも。

どんなカタチになるかはできてからの楽しみ♪

来年4月、新美術館・中央図書館がOPEN

図書館では本とコーヒーが楽しめます



本棚の門をくぐると緑のある本のオアシス

施設が生まれ変わります

令和4年4月、美術館と中央図書館がリニューアルオープンを迎えます。呼び名は「不知火美術館・図書館」。

館外には、熊本地震後に建てられ、使われなくなった「みんなのいえ」を移築し、子ども用の絵本約1・1万冊を収蔵した「こども絵本のいえ」も設置。来館者数70万人が来年度の目標です。

誰もが創造性を育み発揮する美術館・図書館

これが、新しい美術館・図書館の将来像。

多くの皆さんに利用され、ここから新しい創造性がいくつも生まれることで、「宇城市に住むことがすてき・幸せ」と思える未来を目指していきます。

楽しむ空間へ

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社(CCC株)が運営を担うこの施設。図書館内には、スターバック

voice

誰もが創造性を育み発揮できる「場所づくり」

皆さんの意見を反映

私たちCCC株は、新しい美術館・図書館運営のため、5月以降、市民の皆さんへのアンケートや地域の方々へのヒアリングを実施。そこでさまざまな課題が見えてきました。ゆっくり時間を過ごせる居心地の良い空間を求める声や静かにしたいといけないから行きづらいつの声、美術館は敷居の高さを感じて行ったことがないという人たちが。新しい施設では、誰もが自分の居場所として利用しやすいよう、意見を反映し、施設づくりを進めています。

まずはきっかけづくり

地域の皆さんが利用できる時間を増やすため、休館日を減らし、夜間も営業することで、今までよりも約1・5倍に開館時間を増やします。貸し出し中心だった図書館は、

スが入店し、コーヒーを片手に本を選んだり、読書したりして楽しむことができます。

座席数は約170席で、電源を利用できる席も設置。WiFiを完備するため、過ごしやすい空間で学習したり、仕事したりすることもできます。

美術館では、市民の皆さんが鑑賞だけでなく体験もできる企画展を新しく準備しています。貸し館は従来通り実施し、利用者を随時募集します。

施設	開館日・時間
美術館	入れ替え日を除いて年中無休 9時～18時(土は21時まで)
中央図書館	年中無休 9時～21時 (こども絵本のいえは18時まで)
図書館 分館 (三角・小川・豊野)	毎週月・年末年始を除く 10時～18時
スターバックス	年中無休 9時～21時



CCC株 せがわ ゆうき 瀬川 優希 さん

滞在型の図書館へ。また、絵本を全て館外に移動することで、子どもも伸び伸びと楽しめる空間をつくりたいです。館外では、マルシェやヨガイベント、アートイベントを開催。美術館では、空間全体で表現する催しや子どもと一緒に体験できる展示を企画中で、今まで美術に関心がなかった人でも興味を持ってもらえるような仕掛けを準備しています。まずは来てもらうきっかけをつくること。そして、館内で本やアートに触れて知識を深め、多様な価値観に出会うことが、先行き不透明な時代の力になる創造性を育むと信じています。